

連合兵庫 2022 政策・制度研究集会 主催者挨拶

2022.9.15(木)14:30~

兵庫勤労福祉センター2階会議室/Web

本日の「連合兵庫 2022 政策・制度研究集会」には、リアルおよび Web で、構成組織、地域協議会、フォーラム議員の多くの皆さんに参加を頂き、感謝申し上げます。

また皆さんには、連合のめざす「働くことを軸とする安心社会」に向けた政策実現のため、日々ご奮闘いただいていることに、あらためて敬意を表します。

今期の連合兵庫における政策実現への具体取組みとしては、本年5月以降、構成組織の皆さんや専門委員会委員からの意見を集約し、兵庫県ならびに兵庫労働局への「2023年度 政策・制度要請」を策定してきました。

そのうえで、兵庫県に対して、本日午前中に要請書を提出しました。

さらに、兵庫労働局に対しては、12月に要請を行うことを予定しています。

また、地域協議会としても、「2023年度政策・制度要請(市町版)」を策定し、各市町に対して、要請行動を行うことにしています。

まずは、こうした具体的な取組みについて、ご報告しておきます。

さて、本研究集会は、構成組織、地域協議会、連合兵庫フォーラム議員の皆さんが、連合の「政策・制度要求」と「重点政策」への理解を深めること、

および、「地域課題」について認識を深め、共有をはかること、を目的としています。

本日の研究集会、第1部では、連合兵庫：日下副事務局長から、「連合兵庫の政策制度の取り組み」について説明したのち、

第2部では、兵庫県産業労働部次長の小林様より、「兵庫県 2022 年度の重点取り組み等」と題して、ご講演をいただき、

第3部では、兵庫労働局の「労働基準部監督課の平野様」、「職業安定部職業安定課の竹下様」、「雇用環境・均等部企画課の内田様」より、「兵庫労働局 2022 年度の重点取り組み等」と題して、ご講演をいただきます。

連合兵庫は、「誰もが将来に希望を持てる社会」をめざし、兵庫県や労働局、各市町と連携しつつ、政策実現の取り組みを強化して参ります。その意味で、本研究集会が、「意義ある場」となりますことを祈念し、主催者挨拶とします。